

東久留米市障害者施策に関する 団体ヒアリング調査結果【速報】

この団体ヒアリング調査は、令和3年度を初年度とする「東久留米市障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画」の策定に向け、障害のある人を取り巻く現状や課題、今後の方向性などに関する意向などを把握するために実施しました。

なお、従来は対面でのヒアリングを実施しておりましたが、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大状況に鑑み、当ヒアリング調査に代えさせていただきました。

調査対象：当事者団体、学校関係団体、発達障害関係団体、難病関係団体の6団体

調査方法：郵送配布・郵送回収

調査期間：令和2年8月31日～令和2年9月14日

回収結果：4件（1件追加予定）

1 貴団体の活動状況・課題について

活動範囲	1 市内 <u>2</u> 件	2 市内と近隣市町村 <u>2</u> 件
	3 都内全域 <u>0</u> 件	4 その他 <u>1</u> 件
	5 特に決まっていない <u>0</u> 件	
主な活動場所	● わくわく健康プラザ ● さいわい福祉センター、市民プラザホール	

問1 現在、行っている活動の概要や目的について、ご記入ください。

- 教育（東京都立小平特別支援学校）
- 毎月1回リハビリ体操・歌唱指導等、年に1度総会及び医療講演会。患者なので会員それぞれの病院・医療・薬等々の意見交換（東久留米パーキンソン病友の会）
- 2020年3月始めより新型コロナウイルスの感染症拡大防止の為市の施設、場所、会場等が使用禁止になり、当会の総会始めほとんど中止になり現在活動は0状態です。（東久留米市身体障害者福祉協会）
- 障がいのある子どもの親同士、地域で共に暮らす親として世代を超えた関係づくりを大切にしながら、当事者（代弁者）として確かな情報を得て、正しい判断ができる親になるために一緒に勉強したり活動することを目的にしている。（東久留米市手をつなぐ親の会）

問2 貴団体で、現在の活動や対応を充実する上で課題と考えることはありますか。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------------|--------------------------------|
| 1. 新規メンバーの加入が少ない <u>2</u> 件 | 2. メンバーに世代などの偏りがある <u>0</u> 件 |
| 3. 活動メンバーの専門性が不足している <u>0</u> 件 | 4. 役員のなり手がいない <u>2</u> 件 |
| 5. 会議や活動の場所の確保に苦労する <u>1</u> 件 | 6. 活動がマンネリ化している <u>0</u> 件 |
| 7. 資金が不足している <u>1</u> 件 | 8. 活動に必要な情報が集まらない <u>0</u> 件 |
| 9. 情報発信する場や機会が乏しい <u>1</u> 件 | 10. 他の団体と交流する機会が乏しい <u>0</u> 件 |
| 11. その他 <u>0</u> 件 | 12. 特に困ったことはない <u>2</u> 件 |

問3 貴団体が活動する中で、連携・協力している機関や団体などがありますか。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. ご近所や自治会等 <u>0</u> 件 | 2. NPOやボランティア等 <u>2</u> 件 |
| 3. 専門機関や事業者等 <u>1</u> 件 | 4. その他 <u>0</u> 件 |
| 5. 特にない <u>1</u> 件 | |

問4 問3でお答えいただいた機関や団体などと、連携・協力している内容について、具体的にご記入ください。

- 会の発足依頼 20 数年体操の会の5名によるボランティア・医療講演会には社協のボランティアの方々・全国パーキンソン病友の会・東京都パーキンソン病友の会に所属し、そちらより色々な情報を頂く（東久留米パーキンソン病友の会）
- 行政や社会福祉協議会、さいわいセンターなどに関わる役職をやらせていただいている。また、他福祉団体等で構成されているグループ連絡会にも所属している。（東久留米市手をつなぐ親の会）

2 障害福祉に関する現状や課題、今後の方向性について

各分野における現状や問題点、課題についてお聞かせください。

また、その解決のために、「行政」が取り組むべきこと、「団体」として取り組んでいること・できることなどがありましたらお聞かせください。

（1）理解の促進や地域交流について

- 学校では障害のある子供たちを支える地域づくりとして、ボランティア養成講座、食事介助、身体介護等の実践講座を実施しており、障害福祉課をはじめ各所へ案内を送付しております。適宜ご案内、ご活用いただけたらと存じます。（東京都立小平特別支援学校）
- 車いすが通りやすい道路づくり。障害者が社会に出かけやすくなる為に看護タクシーの普及（簡単にたのむ事が出来ない、また色々と手続きが必要）。（東久留米パーキンソン病友の会）
- 学齢期（幼児）の障害児のための理解促進活動への協力などハロウィンパレードやにぎやかカーニバル、お日さまサンサンフェス等、毎年市長も必ず参加してくださって感謝しております。（東久留米市手をつなぐ親の会）

（2）生活支援

- ・居宅介護や入浴の支援について、希望が重なり利用できない、人材不足との声が多く届きます。支給決定に対する実利用数など、不足量を把握し具体的な対策を自立支援協議会等で検討することはできないでしょうか。・日中活動系サービスについて、学校と連携して必要数に見合った施設整備計画をお願いしたいです。また行政の皆様にも学校を訪問いただくことで、想定ニーズの把握に役立つことと思いますので、ぜひお声掛けください。・日中一時支援ではさいわい福祉センターへの信頼が厚いと感じております。引き続きよろしくお願いします。利用枠が少しでも拡大されるととても嬉しいことです。（東京都立小平特別支援学校）
- 患者・家族の方よりこちらの事務局に電話があります（会員以外）。パーキンソン病の事であればお答え出来るのですがそれ以外の病の方からも電話を受ける時があります。市あるいは包括

支援センターどこかそういう窓口があれば良いと思います。(東久留米パーキンソン病友の会)

- 障害者のグループホームがもっとほしいです。また、GH で働く人材育成や労働環境の改善など望みます。(東久留米市手をつなぐ親の会)

(3) 安全・安心

- 災害時には最寄りの特別支援学校が障害児者の力になります。一度学校公開等で訪問いただくとよいと思います。(東京都立小平特別支援学校)
- もし災害があった場合私達患者会は薬がそれぞれ違います。薬手帳は各自持っていますが行政として対応が出来るのでしょうか。(東久留米パーキンソン病友の会)
- 障がいのある方が避難所で生活できるのか心配。大きな声を出してしまったり、多動やパニックなど知的障害や自閉症などの方は回りに迷惑をかけてしまうため、家や車で過ごすことを選択してしまう。(東久留米市手をつなぐ親の会)

(4) 雇用・就労、経済的自立への支援

- 特定医療費(指定難病)受給者証の継続実施と申請方法の簡素化。(東久留米パーキンソン病友の会)
- 就労 B 型、給料+年金だけではひとり住まいでも GH でも生活していくのが厳しい。(東久留米市手をつなぐ親の会)

(5) 教育・療育

- 放課後等デイサービスの質の低下が気になる。週7で預ける保護者が多く、乱用と感ずることがある。(東久留米市手をつなぐ親の会)

(6) 保健・医療

- ボランティアのインストラクターの先生により月1回例会にリハビリ体操をしています。良く会員の方々より週に1回でもリハビリをして頂けるとありがたいと声を聞きます。そう言う方々が受けられる施設があると良いと思います。(東久留米パーキンソン病友の会)
- 障がい児者の多くは東大和療育センターや東京小児など遠方の病院に通っている所以市内に専門の病院があるとよい。(東久留米市手をつなぐ親の会)

(7) 文化芸術・スポーツ

- 放課後等デイサービスに代わる青年期余暇活動について、検討の場を設け、実現の手がかりを模索できないでしょうか。さいわい福祉センターを会場に実施された ICT 機器の展示イベントのような、新しい出会いや豊かな日常につながるような企画を今後も定期的を開催してください

い。(東京都立小平特別支援学校)

- 卓球の出来る環境づくり(主に場所)。(東久留米パーキンソン病友の会)
- いのちかがやけ作品展ですが、今年は中止となり、その代りに SNS 配信を考えている。今後についてもやり方を考えていくことになりそう。(東久留米市手をつなぐ親の会)